



# 第35期長崎県社会教育委員

第5回会議 令和2年2月3日(月)

## 第5回会議の内容

- 令和2年度社会教育関係団体に対する補助金について
- 「教育委員と社会教育委員との意見交換会」報告
- ふるさと教育に関連する今年度の実施状況報告と令和2年度の事業説明及び意見交換

○法に基づく社会教育関係団体への補助金に対する意見聴取と人材育成に係る研修会及び関係各課との連携状況、ふるさと教育に関連する今年度の実施状況報告と令和2年度の事業説明及び意見交換を行いました。

全体会

- 【委員からの意見】
- ・県の社会教育委員の活動と取組が、長崎県21市町全てで行われていくような典型になっていかなければならない。
  - ・教員や子どもや地域の大人達も含めて、「誇りの空洞化」が大きな問題。社会教育や部局が連携し、総合施策として取り組んでいただきたい。
  - ・学校教育であれ、社会教育であれ、「教育」と名のつくものはすべて「人材育成」である。まちづくりを議論する時に、教育が担う役割は、ふるさとを担ってゆく人材を育成すること。

